

## 平成18年度事業計画書(案)

### 1. 研究活動の充実

21世紀ビジョン実現特別委員会の活動の一環として、新たな共同研究企画の公募を行い、研究費を交付する。

### 2. 学会誌DVD版の作成

論文集DVD版について学会誌のDVD版を作成・販売する。

### 3. 社会的活動の充実

各支部および本部で都市計画に関連する様々な分野との連携強化を図る活動を積極的に展開するとともに、学会の様々な広報活動を充実して、学会社会活動のより一層の活性化と組織充実を図る。

### 4. 都市計画CPD教育実施

事業化初年度となる都市計画CPD活動を軌道にのせ、内容の充実を図る。

### 5. 学会21世紀ビジョンの具体化

平成15年度に公表した「日本都市計画学会・21世紀ビジョン—新時代における創造と展開—」にもとづく、ビジョンの具体化を平成17年度に引き続き実施する。

### 6. 機関誌等の刊行

機関誌「都市計画」を隔月刊行(年間6冊)する。また都市計画論文集(CD-ROM・2枚及び冊子1冊)、都市計画報告集(CD-ROM・1枚)を刊行する。

### 7. 学術研究論文発表会の開催

平成18年11月18日(土)、19日(日)の2日間にわたり、琉球大学において行う。

### 8. 都市計画セミナーの開催

平成19年1月23日(火)24日(水)(案)の2日間にわたり、早稲田大学国際会議場において行う。

### 9. 月例懇話会及び見学会の開催

外部講師による懇話会を年3回、及び現地見学会を年1回行う。

### 10. 海外向け「ニュースレター」による情報発信

我が国の都市計画事情を海外の関係学協会・研究機関等に紹介するとともに、相互の情報交流を目的として「CPIJニュースレター」をホームページ上で公開する。

### 11. 学際的・国際的学術交流

平成18年8月18日(金)~21日(火)の4日間にわたり、台湾(国立台北科技大学)で国際都市計画シンポジウムを開催する。この他内外の関係学協会との学術交流を進める。

### 12. 学会賞、功績賞・国際交流賞の選考

都市計画の論文や計画設計等の中より優秀なものを選考し学会賞を授与する。都市計画の進歩発展に寄与するもの、国際的交流に貢献したものを選考し表彰する。

### 13. 委員会活動・支部活動

学会の事業遂行のため必要な委員会活動及び支部活動を行う。また本学会発展のため北海道・東北支部創設について引き続き検討を行う。